

金融機関の振込データ作成

金融機関への振込データの作成が出来ます。

次の手順で準備してください。

1. 金融機関のマスター登録

職員から申請があった金融機関をすべて次の金融機関マスターに登録します。

銀行コード	金融機関名
1234	タイヨウ
7654	カセイ

銀行コード	支店コード	支店名
7654	001	エキマエ
7654	002	ミナミ
7654	005	キタ

2. 個人マスター登録

個人マスター登録の画面で金融機関のデータを登録します。

現金支給の場合は不要

銀行名	7654	カセイ
支店	001	エキマエ
口座番号	5555777	
コウサノメイキ	オカヤママスカット	

3. 銀行振込データ作成

給与等の支給台帳の画面にある“銀行振込データ作成”のボタンを押してください。
次のような画面が出ます。

2016年1月支給 給与

銀行振込のデータファイル作成

ファイル名[X:]
ドライブ名とファイル名を入力 例) A:¥hoiku.txt

振込指定日

種別コード

コード区分

委託者コード

委託者名

委託者取引銀行コード

委託者取引銀行名

委託者取引支店コード

委託者取引支店名

預金種別

口座番号

件数

合計金額

依頼先名 依頼書

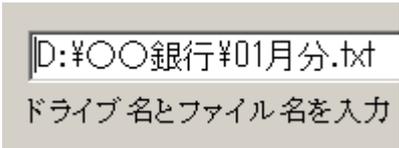
依頼日

実行

閉じる

エクセルへの出力

印刷

	データを作成するフォルダをあらかじめ作成して、例のように設定してください。 01月分.txt が銀行に送るデータになります。
	振込期日は例のようにしてください。 1月25日の例です。

<p>種別コード <input type="text"/></p> <p>コード区分 <input type="text"/></p> <p>委託者コード <input type="text"/></p> <p>委託者名 <input type="text"/></p> <p>委託者取引銀行コード <input type="text"/></p> <p>委託者取引銀行名 <input type="text"/></p> <p>委託者取引支店コード <input type="text"/></p> <p>委託者取引支店名 <input type="text"/></p> <p>預金種別 <input type="text"/></p> <p>口座番号 <input type="text"/></p>	<p>振込を依頼する金融機関のデータを入れてください。（金融機関から指示されます。）</p> <p>銀行名、支店名は半角のカタカナです。</p>
<p><input type="text"/></p> <p><input type="text"/></p> <p>実行</p> <p>× 閉じる</p> <p>件数 <input type="text" value="5"/></p> <p>合計金額 <input type="text" value="947,683"/></p>	<p>金融機関に送るデータの件数と金額です。</p> <p>確認してから“実行”ボタンを押してください。</p>

以上の操作で、金融機関に送るデータが作成できます。

なお、金融機関に振込データを書類で渡す場合は、次の機能を使用してください。

依頼先名 依頼書 受取書

依頼日

印刷